

それでは、心を込めて、気持ちの良い朝のあいさつをしましょう。

桜っ子の皆さん、おはようございます。この始業式の最初に、今年度新しく桜川小の仲間入りをした、たくさん先生方が自己紹介をしました。桜っ子の皆さん、桜川小のこと、桜っ子のよいところをたくさん、新しくいらした先生方に教えてあげてくださいね。

さて、今年度、令和6年度は、記念すべき「桜川小開校50周年」の年です。そんな大切な1年のスタートを、ここにいる全員で切ることができる、本当に喜ばしい日になりました。特別な1年間になるよう、みんなで、心と力を合わせていきましょう。

今日を迎えるにあたって、「担任の先生は誰かな?」「誰と一緒にクラスかな?」など、いろいろなことを考えたことでしょうか。そして、3月26日の修了式の日、校長先生から出した宿題「こんな〇年生になりたい、というイメージを持って、今日の日を迎えてください」と言ったのを憶えていますか?今、ステージの上から見ていると、桜っ子の皆さんがとても良い姿勢で、しっかりとステージの方に体と顔を向けて、話を聴いているのが、よく見えます。とても立派です。さすが、1学年ずつお兄さん、お姉さんになり、成長した皆さんです。全員が、しっかり宿題をやってきてくれたんだな、と嬉しく感じます。

先程、6年生の さんが、「6年生になって」の発表してくれました。

「最高学年にふさわしい、下級生の手本となるような、6年生になりたい」という明確なイメージが持っていて、すばらしかったですね。 さんと同じように、他の桜っ子の皆さんも、新しい学年になっての、新たな「目標」に向かって、「何事も一生懸命がんばりましょう。いつだって、「一生懸命は、格好いい」です。

そして、せっかくみんなと一緒に、桜川小学校で勉強するのですから、「学校でしか学べないこと」をしっかりと学んでほしいと思います。そのために大切なことを、三つお話しします。よく聞いてください。これは、去年、おととしの4月の始業式でもお話ししたことです。三つとも、とても大事なことです。今年も、同じ内容を話します。

一つ目は、「相手を見ながら話を聴く」ということです。さっきも言ったように、今、皆さんは、とても良い姿勢で校長先生の方を見て、話を聴いてくれています。

学校では、話を聴く場面はたくさんあります。授業中に、先生の話聴く、友達の発表を聴く、そういう場面では、必ず、話している人の方を見て、話を聴いてください。高学年のみなさんは、うなづきながら聴いたり、自分の考えと比べながら聞いたりできるとなるとよいですね。そうすることで、より話がよくわかるようになります。各教科の勉強もわかるようになるはず。また、相手のことを思いやることにもつながります。

二つ目は「自分がされて嫌なことは、他の人に絶対にしない」ということです。学校は、「人と人とのつながり」「友達の大切さ」を学ぶ場所です。校長先生は、桜川小学校を「桜

っ子の皆さんも、先生方も、地域の方々も、笑顔がいっぱいの学校」にしていきたい、といつも思っています。そのためにも、先ほど言った「自分がされて嫌なことは、他の人に絶対にしない」という約束を守ってください。また今年も言います。「いじめは、絶対に許しません。」それは、他の人の人権を、他の人の笑顔を、奪う行為だからです。逆に、まわりの人をあたたかい気持ちにできるような、そんなやさしい桜っ子でいてほしいと強く願っています。

最後に三つ目、「**交通事故や事件にあわない**」ということです。一人一人が、交通ルールや、生活していくうえでの、いろいろな「きまり」「ルール」をしっかり守っていれば、必ずできるはずです。学校生活にも、いろいろなルールがありますね。それをしっかりと守ることで。

「相手を見ながら話を聴く」「自分がされて嫌なことは他の人に絶対にしない」「交通事故や事件にあわない」

今年も、この3つの約束をしっかり守り、新しい学年、新しい友達、新しい先生、新しい教室、とともに、「やさしさと笑顔があふれる」素晴らしい桜川小学校に、みんなで行きましょう。そして、50周年の特別な「まなびや桜川」を、みんなで作っていきましょう。

1年間、どうぞ、よろしく申し上げます。

令和6年4月8日 春日部市立桜川小学校長 小野 誠